

京都路地入

Kyoto
logie



御所の東隣にある梨木神社

誰もが萩を見るならここ、という。

でも、神社って、お寺と違って拝観料をとるでもなく
檀家があるわけでもないの、どこも財政難らしい。

なので、この鳥居の向こうはマンションになってしまいました。

萩、きれいやな。



この手水舎は染井の水と言って京都三名水の一つ。



飲んで見ればよかった、、、。



萩といえば、紅紫と赤紫の重なった花を思い浮かべるけど
白もあります。ちょっと地味ですけど、透過光がきれい。



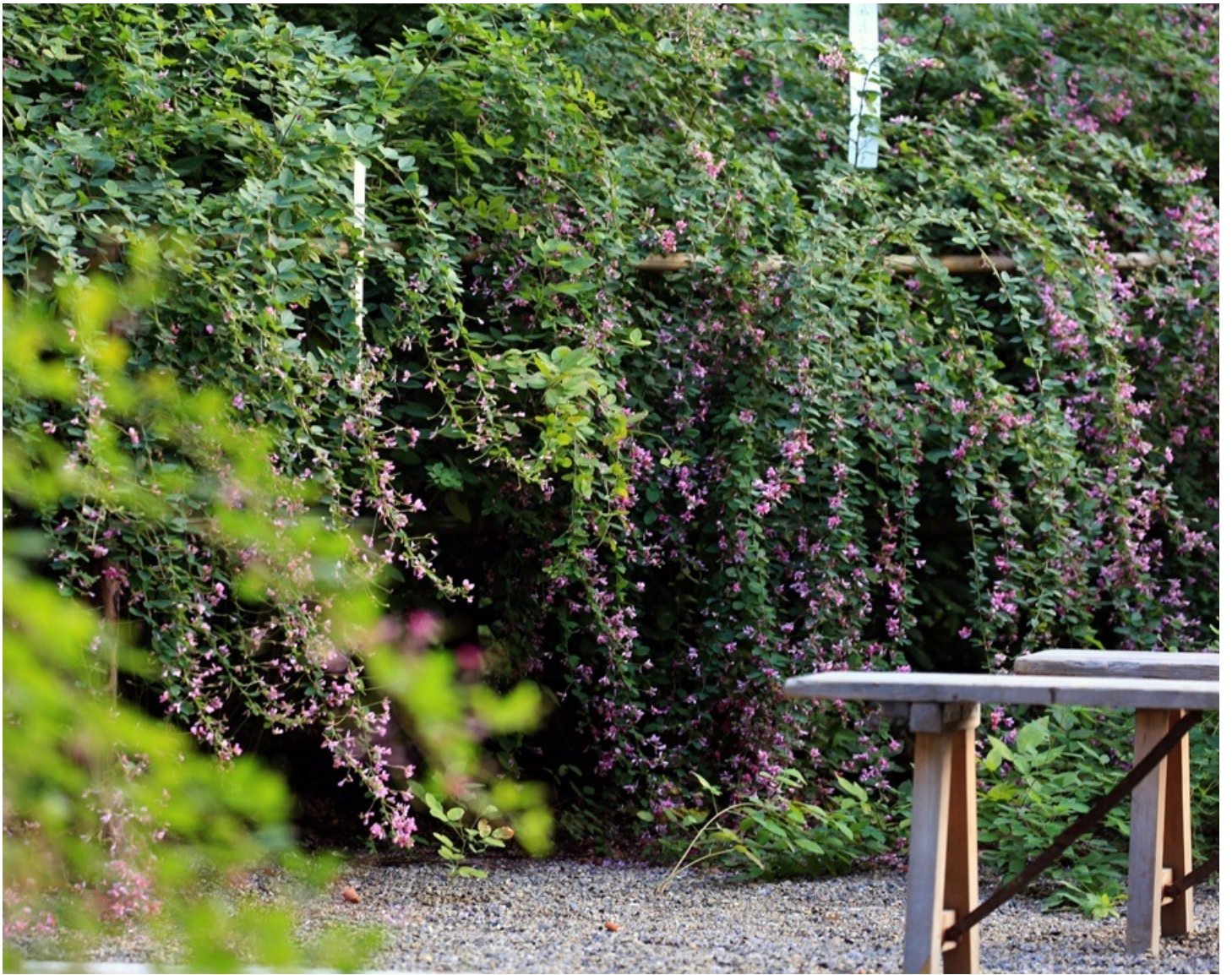












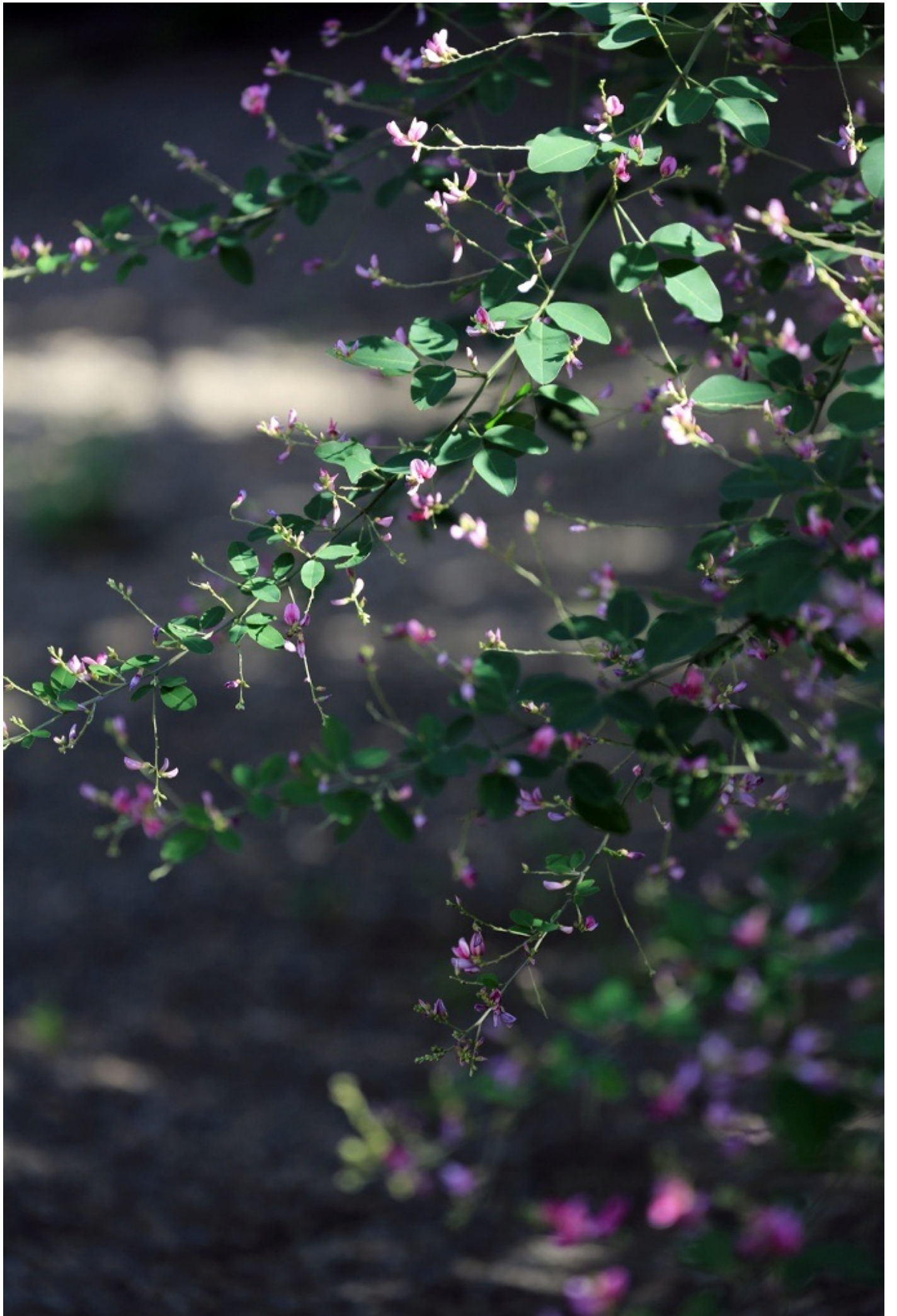
今日は萩まつりだそうです。
お茶席やら、なんやかやの準備を早朝から
しておられました。
萩にも短冊が飾られています。





お茶の先生ですね。名水の関係で茶の湯との関係が
深いらしく。"萩まつり"の誰でも楽しめるお茶席いうても、
本格的なんでしょうね。

恥を覚悟で飲めばよかった、、、。











紫の 草を烏帽子に 秋宿る



常林寺に向かいます。



その前に、ほぼ真東にある廬山寺へ。
紫式部由来のお寺でムラサキシキブに出会うとは、。
当たり前やがな。



やあ、この波打つガラスを見たら、写真に撮らずにいられ無い。



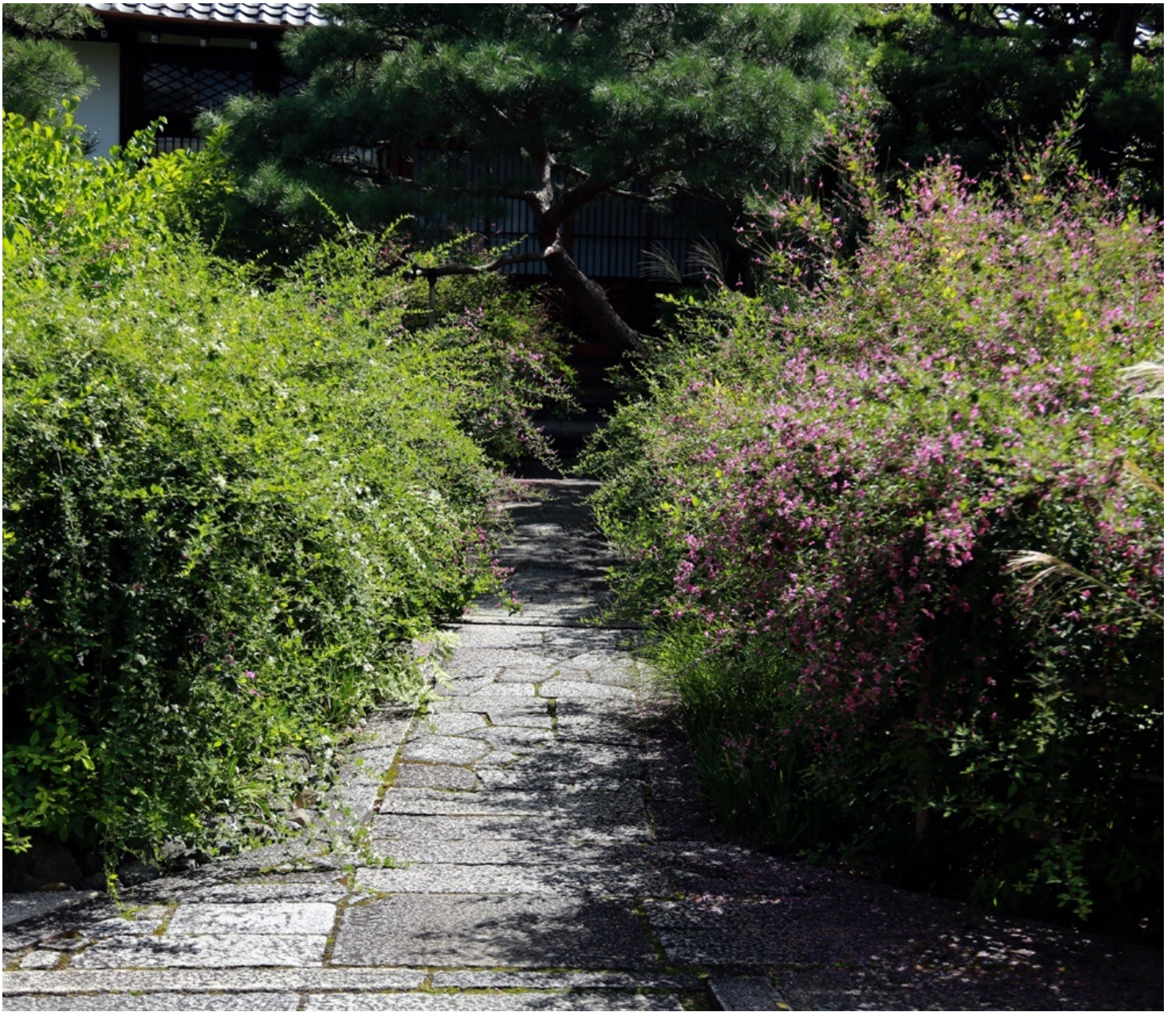
出町の有名な豆大福のお店なんですが
朝からもう並んであります。昼間はこんなもんやおへん。
iPhoneなんぼのもんじゃ、ていう感じですね、こっちは年中ですから。



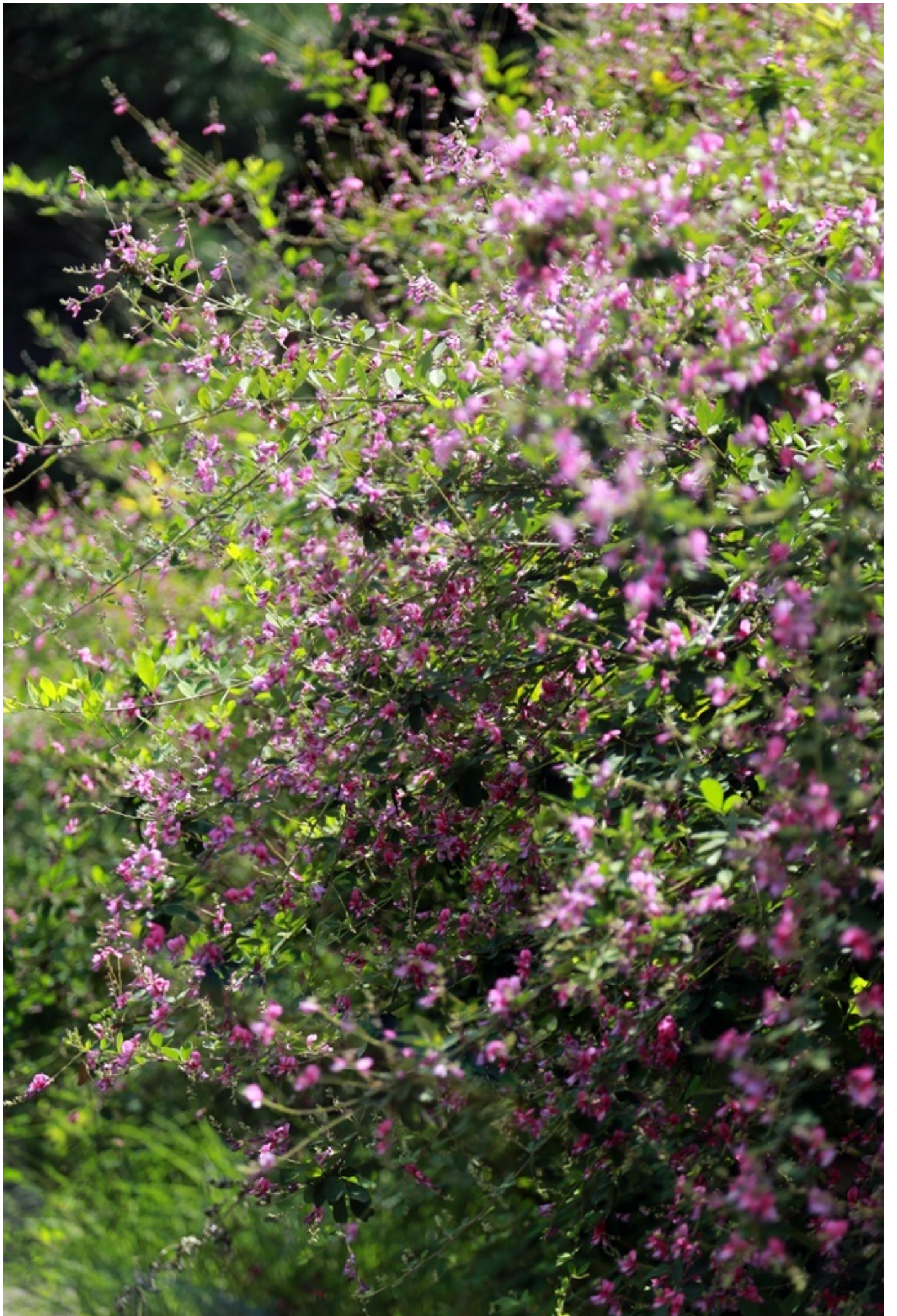
笑猫。



幼稚園かなあ。楽しそう。



定林寺到着。こじんまりとしたところですが、
萩の寺として知られています。
白紅にわかれて綺麗。



10寺頃だったので、日射しが強くなってきました。



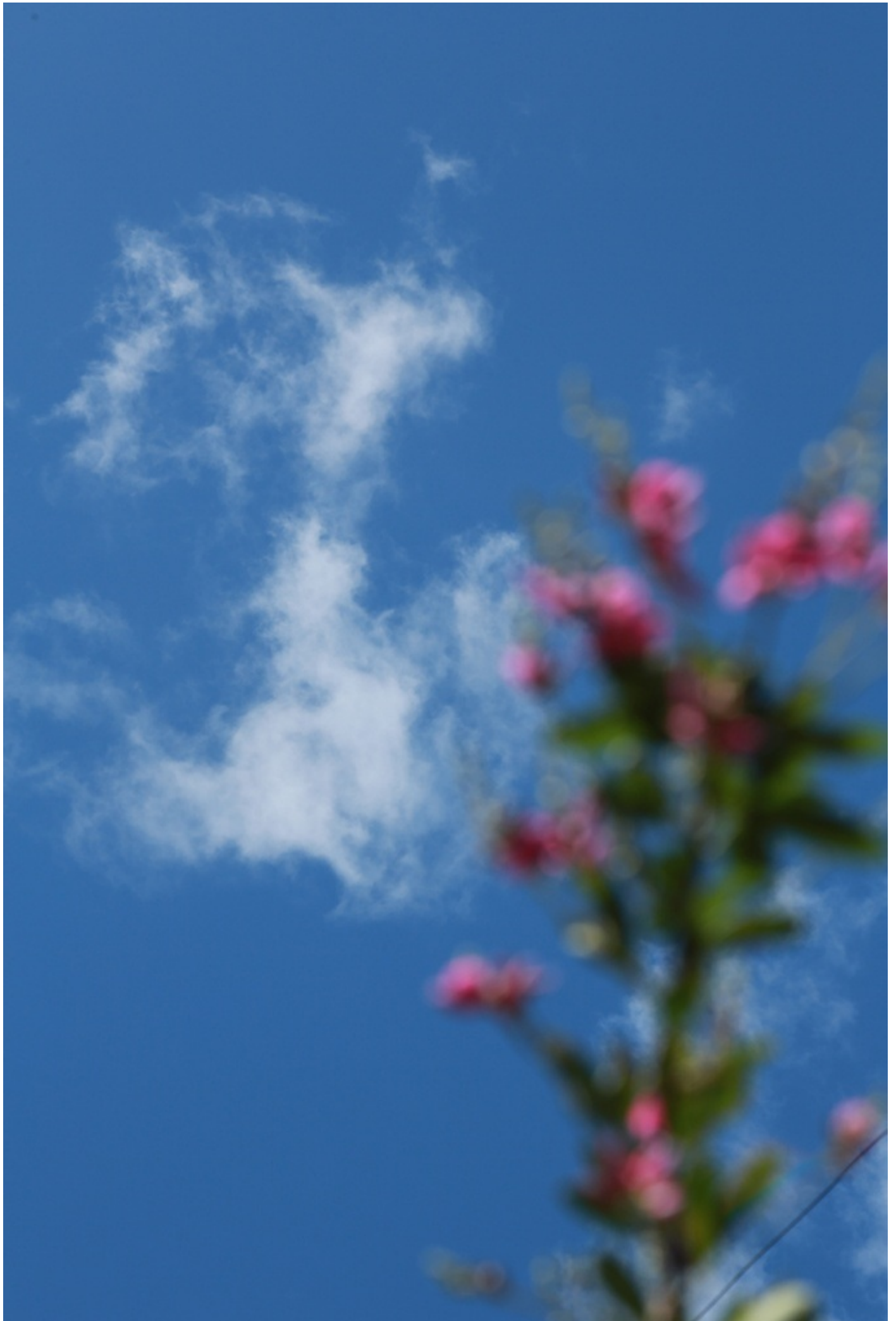






野辺を歩いているような





このところ雨がおおかったので、青空が懐かしい。





これが



こうです。怒ってる？



育ててるのか？ 占領されただけか？



今日の3匹目。







法然院を探しているんですが、、、。



どうやらこの道でいいようです。
ついさっき、自転車で道に迷っている外国人の少年に
”ギカクジサガシテマス”って聞かれたんで、
”アッチヘイキナハレ”と教えたんですが、
どうやら、それもあっていたようです。



雨続きでキノコだらけになっています。
これはまだ見てくれがましなやつ。
このとなりに、見ただけで食中毒起こしそうなヤツが。



ここは入るな、という印ですね。
京都らしくてちょっと嫌かも（笑）



山門につきました。
上品な老夫婦の記念写真を撮らせていただきました。
まだ夏の感じが残ってるな。



法要中で奥には入れずでした。



春には桜が満開だった哲学の道
雰囲気全然違う。



迎称寺はまだ早すぎましたが、土塀がいいです。
いつかまた、咲きそろった頃にこれたらいいな。





そこから真如堂に向かう道すがら。



なぜかこの三輪だけ桜が咲いています。
どうしたんやろう。



今日4匹目の猫。
今日の路地は、これでおしまい。

うーん。おはぎでも買って帰るかな。

真下魚名の既刊

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11 午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotorogie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotorogie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ 2](#)

[京都路地入-kyotorogie 一条通](#)

[桜守りの庭 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10 午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙 2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[iliminaria 2](#)

[iliminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方」](#)

[Monochroque](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方」](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方」](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo 「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシシリーズ — バックナンバーズ

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)

[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)

[「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」](#)

[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)

[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)

[「僕と彼女と単純な関係式」](#)

[「僕と彼女と校庭で」](#)

[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)

[「僕と彼女のアリア」](#)

「黄金の麦畑」 [1.Largo](#)

[2.Allegro molto](#)

[3.Adajo](#)

「黄昏の王国」

[イーリアス編](#)

[アリスア編](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo「Hina」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)

[Photo「からくれないに ni」](#)

[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

[Photo「Fly me to Paris Ⅰ～XⅣ」](#)

[Photo「祇王 こけのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野を行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「からくれないに」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)